



電気自動車について話す三菱自動車の益子社長

電気自動車を学ぶ

総社小学校

総社小学校の5年生127人は5月11日、同小の環境学習の見学を訪れた三菱自動車の益子修社長から電気自動車の話を聞きました。

子どもたちは、「いつごろから開発を始めたのか」「作ろうと考えたきっかけは」などの質問を益子社長に行い、電気自動車への理解を深めていました。また、市の公用車の電気自動車に試乗し、乗り心地や加速性能を体験しました。

市では、昨年8月に導入した公用車のアイミーブを使い、市内の小学生を対象にした試乗会と環境学習を実施しています。

ミニフォト

プール掃除が楽に



プール掃除をする児童

総社中央小学校では水あかや藻の発生を防ごうと、昨年10月と今年4月の2回、EM菌培養液をプールに投入しました。5月13日に行われたプール掃除では、子どもたちは、「去年より掃除が楽」と話していました。

人形劇やコンサートを楽しむ



人形劇を楽しむ

「子育て王国」応援団は、「こどもの日だよ みんな おいでよ!」を5月5日、天満屋ハピータウンリブ総社店で開催。人形劇やミニコンサート、バルーンあそび、愉快なお話などを楽しむ子どもたちでにぎわいました。

作品の発表などで利用を



改修が終わった展示ホール

市図書館3階の展示ホールの改修が完了しました。作品の展示をしやすいように、壁面への穴あきボードや作品をつくるためのピクチャーレールの設置をしたほか、照明も増設。作品の発表などで、どうぞご利用ください。

国道429号バイパス完成



4車線になった岡谷付近

国道429号の岡谷地内から南約1.3kmの区間の工事が完了。4月28日、総社地内から倉敷市西坂地内までの約5.8kmの全区間で、4車線の利用ができるようになりました。工事は昭和63年に始まり、総事業費約100億円。

温羅と五十狭芹彦の命の神楽



温羅神楽を楽しむ

「吉備乃伝説 温羅神楽」公演が5月4日、吉備路もてなしの館で開かれました。温羅神楽は、備中神楽保存振興会が2年前に作り上げた作品。温羅と五十狭芹彦の命との物語を、訪れた人たちは楽しんでいました。

林鶴山さんの木工芸品を展示



名品に見入る人たち

岡山県重要無形文化財保持者の林鶴山さんの木工芸品を展示した寶燈展が4月24日、久代の勝福寺で開かれました。茶具をはじめ、お盆、軸、びょうぶなど約60点を展示。多くの人が、一点一点じっくりと見ていました。



3



2



5



4

①幻想の響宴。ライトアップされた五重塔をバックに行われた備中温羅太鼓の演奏 ②吉備路れんげまつり。レンゲ畑でレンゲを摘む子どもたち ③和太鼓ライブ。和太鼓をたたく体験をする人たち ④吉備路再発見講演会。声優で女優の山下智子さんが源氏物語の世界を語る ⑤吉備再発見写生大会。五重塔を描く子ども



1

春の吉備路へ多くの人

吉備路れんげウィーク

4月29日から5月5日までの7日間、「吉備路れんげウィーク」と題し、さまざまなイベントが開催され、多くの人々が春の吉備路を楽しみました。ピンクのじゅうたんのように咲くレンゲや、ライトアップされた備中

国分寺五重塔は、今年も多くの人々を魅了しました。吉備路れんげまつり、吉備再発見写生大会、幻想の響宴、和太鼓ライブなどのイベントは、いずれも多く家族連れらでにぎわいました。



清音駐在所の開所式



新しい清音駐在所

清音駅の西口前に移転新築した新しい清音駐在所(清音上中島)の開所式が4月22日に開かれました。3月8日からすでに業務は開始しており、管轄はこれまでどおり清音地区全域の約1900世帯。2人の警察官が勤務します。

子どもの読書活動を推進します



子ども向けの本を見る

4月24日・25日、子ども読書デーを市図書館で開き、子どもコーナーを作り新刊やおすすめ本などを紹介しました。市では、今年3月にまとめた第2次子ども読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動の取り組みを進めます。

26匹のこいのぼりが空へ



ロープを引っ張りこいのぼりをあげる子ども

見延子供育成会は、子どもたちの健全な成長を願い毎年、岡山自動車道の見延橋にこいのぼりをあげています。4月24日、約20人の子どもの保護者らがロープを引っ張ると、26匹のこいのぼりが大空で気持ちよく泳ぎ始めました。